

事務事業名 骨髄等移植ドナー助成事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1896

施策：	09	健康づくりの推進	財務コード	01040101-07-00
基本事業：	99	施策の総合推進	担当部	健康福祉部
基本事業の 成果指標			担当課	健康推進課
			担当係	健康企画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和01年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			公益財団法人日本骨髄バンク（以下「骨髄バンク」という）が実施している「骨髄バンク事業」により、骨髄等の提供を完了した人で、次の1から6のすべてに該当する人に、入院または通院および面談に必要な日数について、上限を14万円とし、1日あたり2万円の補助金を交付する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			1. 骨髄等の提供を完了した日に、市内に住所を有する人 2. 事業所等に勤務する人または自営業に従事する人 3. この事業と同様の趣旨の補助金等の交付を受けていない人 4. 市税等を滞納していない人 5. 平成31年4月1日以降に骨髄等の提供を完了した人 6. 暴力団関係者ではない人						
骨髄または抹消血管細胞（以下「骨髄等」という）の移植の推進を図るため、事業所等に勤務している人で、骨髄等を提供した人の休業による経済的負担の軽減を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
本事業の補助金を交付した人数		人	1	2	1	1			
5. コスト									
事業費		計	千円	140	200	280	400		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	70	100	140	200		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	0	100	140	200		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	803	792	773				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	943	992	1,053	400			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > R2年2月より本事業を開始し、昨年度の実績は2人である。 < 課題 > 特になし。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
福岡県が、本事業の補助金 1 / 2 を交付したことが、事業開始の要因である。本事業を開始したことにより、骨髄等移植ドナーを増やし、1人でも多くの人命を救うことが目的である。			備考・特記事項 or 進行管理欄						